

2009.SEPTEMBER

あなたとFUJIを見つめるLIVE MAGAZINE

volume 34

Face to Face

〔フェイストゥ フェイス〕

笑顔でつなぐコミュニケーション

LIVE to Live 代表

池田 薫

Kaoru Ikeda

GOURMET

出掛けよう

秋に楽しむグルメ

焼きたての香ばしさがたまらない

こだわりの

パン屋さんを紹介します

週刊朝日百科

国宝の美

Book information

読書の秋です

Smile3

荒川さんのご家族を紹介します

Happy present

ゆらぎの里 ペア入浴チケット

皆さんはLIVE to Live(ライブ・トゥ・リブ)という団体を知っていますか？今回の登場人物…池田 薫(いけだ かおる)さんはその代表を務めているとても活動的な女性だ。取材でお会いしてお話を伺うと、ご自身の体験談を交え話題は色々な分野に及び、気が付いたら3時間も経過していた。話を聞くうちにすっかり池田さんの世界に引き込まれ、ハタと気が付いた。『さて、私は何を聞かなければいけないのか？』と。改めて聞きたい事に話を戻すのだが、いつの間にか違う分野に話が及び、池田さんの世界に引き込まれる。広範な知識と論理的な裏づけ、実体験と活動実績に裏打ちされた池田さんの言葉に淀みは無かった。

ライブ・トゥ・リブはどんな団体で何をしていますか？

「ライブ・トゥ・リブ実行委員会は2007年4月に設立されました。LIVE to Liveとは『人生をライブで生きる』という意味です。現代社会において、人は容易に様々なストレスにさらされる。元気が無くなった人々に、人生の素晴らしさを再発見して貰いたいと音楽を切り口に活動しています。人間には五感が備わっています。五感とは視(目)・聴(耳)・嗅(鼻)・味(口)・触(手)です。人はストレスにさらされると自己防衛本能から聞きたくないもの、見たくないものなどから逃れる為に、感覚をシャットダウンしてしまします。本来人間が持っている感覚を閉じてしまうと、益々狭い世界に閉じこもってしまい人生を素晴らしいと感ずる余裕が無くなります。五感全てを使い『素晴らしい』と感じ、『感動する』ことで『生きている』ことを実感して欲しいのです。そんなコンセプトのもと、この2年間に富士市、宇都宮市、静岡市などで『五感コンサート』を開催して来ました。」

「第1回目は2007年9月9日に富士市のロゼ・シアターで開催いたしました。企画から開催まで僅か5ヶ月でしたが、ボランティアで参画してくれたスタッフに助けられ、初回にも拘らず中ホール一杯の600人の参加者がありました。日本はもとよりアジア各地で活躍するプロのオカリナ奏者…大沢 聡さん(富士宮市出身)とピアノ…小林真人さんのユニット【^{ブレス}breath】のコンサートでしたが、単なる音楽会ではありません。パンフレットに『入り口は耳だけじゃない』と書かれていた様に、受付に二歩踏み入れるとアロマの香りが漂い、参加者に渡した葉(しおり)にもアロマの香りを忍ばせておきました。コンサートが始まる前から参加者の五感を豊かにする仕掛けです。それだけでなく、会場は【花のオブジェ】、

【感】の書画で飾り、【感動のお持ち帰り】おもてなしの心」を徹底したのです。この第1回目に遠方より参加された方から『こんな素晴らしいコンサートなら是非とも地元で開催して欲しい』と要請がありました。そんな訳で第2回目は宇都宮市で開催することになりました。地元の人達が熱心に動いてくれたお陰で、歴史ある石造りの【カトリック松が峰教会(国の登録文化財)】を会場に使うことができました。非日常的で荘厳な異空間の中、心に染み入るオカリナとピアノの音色に打ち震える程の感動を覚えた参加者に言って頂き、私達も大きなやり甲斐を感じた次第です。」

回を重ねるごとにスタッフが増えた。

この様な実績を積み重ねた結果、『五感コンサート』ライブ・トゥ・リブの活動は社会的にも認知される事となった。第3回目は又、地元の富士市ロゼ・シアターで開催された。後援者には富士市、富士宮市、富士市医師会、富士市教育委員会、

富士宮市教育委員会、静岡県知的障害者福祉協会などが名を連ねた。同時に活動に賛同した企業、個人支援者も増え、運営に携わる実行委員会もより充実していった。

現在、実行委員会の基幹メンバーは20数名で構成されているという。別途、イベント当日は自発的なボランティア・スタッフも大勢いるそう。チラシ、パンフレットからプログラム、入場券、会場設営、運営まで、全てにわたって綺麗にデザインされている。余程プロが携わっているかと推察されるが、それもその筈、実行委員会にはその道の専門家が名を連ねているのだ。どうしてもその様なボランティア・スタッフが自発的に集まってくるのだろうか？これに付いては池田さんのコメントをもらう事は出来なかったが、代わりにスタッフの言葉に答えがあった。

皆さんはどういう想いで運営に携わるのですか？

初期からのスタッフである中田香苗さんは言う。「我々スタッフは企画段階から参加しているのですが、イベント当日までまつしぐらに何の不安も迷いもなく、あつという間に来てしまうのです。その過程はとても楽しいし、当日を迎えるのが楽しみです。何と言うか、自分の持っているもので人に感動を与えられる事が嬉しいんですよ。それに池田さんと活動するうちに、コーチングやらNLP手法の効果が皆んなに出ているようです。」

最近スタッフになった畑 裕美さんは「池田さんと一緒にやっていると事が計画通りスムーズに運ぶ、必ず成功するというイメージが持てるんです。だから当日が楽しみです。私も池田さんのNLP講座を受講して傾注していった1人です。私自身、それ以前と以後では人との



池田 薫 いけだ かおる
LIVE to Live 代表

各地で五感コンサートを開催。精力的な活動が今、注目を浴びている。
自身の会社【CONSONANCE:コンソナンス】では、NLPコーチングという手法を用いて人材の育成を行う。

LIVE to Live 実行委員会事務局
静岡県富士市大淵2235-20
TEL/FAX 0545-35-6133
URL <http://gokancon.com/>

楽 ^{Live to Live stage III} **五感** ^{入口は耳だけじゃない} **コンサート**
～入口は耳だけじゃない～

会場: 富士宮市民文化会館 大ホール
日時: 9月13日(日) 18:00 開演 17:30 開場
チケット全席指定 4,000円 (障害者手帳お持ちの方及び学生1,000円)
主催: LIVE to Live実行委員会 共催: 富士宮市民文化会館
後援: 静岡国文祭応援イベント・富士宮市・富士宮市教委・富士市・富士市教委・富士市医師会・県知的障害福祉協会・富士宮芝川町地区介護事業者連絡会・駿州大宮逸品会・ラジオF・VIC東海・富士ニュース社・岳南朝日新聞社・静岡美術デザイン専門学校・静岡県男女参社会づくり地域活動推進事業助成対象事業

チケット取扱 富士宮市民文化会館 0544-23-1237 レイライン 0545-60-4192

係わり方が根本的に変わりました。池田さんは人を救う力を持っています。」と言う。

五感コンサートをやろうとしたきっかけは？

池田さんは富士市大淵に【CONSONANCE:コンソナンスⅡ共鳴】という事務所を持ち、米国で開発されたNLPコーチング手法のインストラクターである。(NLPについては別掲参照) NLPとは神経言語学という新しい心理学を応用し、人のコミュニケーション能力を向上させ信頼関係を構築する手法である。以前、池田さんは介護関係のマネージャーをしていた。それ以前はピアノ教師をした事もあると言う。そんな池田さんがどうしてNLPのインストラクターになったのだろうか？池田さんは言う。

「介護の仕事をしていた時、私は激務に追われて自分を見失い鬱に落ち込んだことがありました。でもある日、大きな転機が訪れました。夜空を見上げ目の前に広がる眩しい星達を見て『なんて綺麗なんだろう！なんて宇宙は広大なんだろう！』と感動したのです。すると心地よい夜風を感じ私は気付いたので、『自分は生かされているのだ。そして生きているものはみんな繋がっていて、私は1人ではないんだ』。どうして今までこんな事に気が付かなかったのかと思うと涙が止まりませんでした。」

自らの経験から池田さんは鬱は自分に気付く良いチャンスだという。元々人は自分ではどうしようもなくなると、身を守るために外界を遮断し、無感覚になり意欲をなくしていくのだそうだ。何よりも大切な事は有るがままの自分を認めてあげられる事、自分にOKが出せる事だと言う。自分を信じて認めてやれば、他人の価値、可能性を受け入れ信

頼関係が築けるようになる。それが基礎になって更に良い人間関係を築くことが出来る。と気付いた池田さんは、このNLP手法の有用性(人の変化を生み出すプロセス)に強く惹かれ、必死で勉強した。

「自分の本業はコミュニケーションのコーチングです。実行委員会スタッフの皆さんはコーチングを通じて知り合った人、コンサートに参加して感銘した人、趣旨に賛同して集まった人、様々ですが、一緒にイベントを企画・実行していく過程で知らずのうちにNLP手法的な効果が皆さんの中に根付いているのです。」

来月9月13日に第5回目の『五感コンサート』を富士宮市民文化会館で行います。

「会場には森林の香りが漂い、綺麗な花のオブジェを設置します。コンサート前には富士山の映像を見て頂き、静岡に因んだドリンクを味わって貰います。また何よりもスタッフ全員が心を込めた【おもてなし】を提供致します。会場には来場者に心を開いてもらえる要素を散りばめてあります。日本人初の3連オカリナの心震わす圧倒的なパッションに酔いしれて下さい。居心地のいい空間でやさしい人の心に触れ、綺麗な音色を聞くと人は感動します。ゆつくりと体験することで五感豊かな自分に戻り、自分自身を取り戻して貰えたら良いと思います。コンサートの日には昼間ワークショップも開催しています。大人と子供が一緒になって楽しむ表現／造形ワークショップやオカリナミニ体験など、一日楽

しむことが出来る企画もたくさんあります。ぜひ親子で、友人や家族で参加して下さい。」

現在ライブ・トウ・リブは富士、富士宮を中心に活動をしている。コンサートを体験し、次回はスタッフとして係わりたいという人も増えている。池田さんは本当に嬉しいと言う。

「静岡は日本の中央に位置しています。この地からそんな人が増えて日本中に広がってくれば嬉しい。それが私の願いです。」

「自分を叱咤激励するのも自分ですが、自分の可能性を信じるのも自分しかないんですよ。」と池田さんは明るく笑って話してくれた。

NLPとは

1970年代に、アメリカのリチャード・バンドラーとジョン・グリンダーが心理学と言語学、神経学をもとに体系化した、人間のコミュニケーションに関する新しい学問です。

創始者バンドラーとグリンダーは、当時アメリカで非常に優秀だった三人の天才的セラピスト(心理療法家)の治療を研究し、それを分析・再構築し、モデル化して一般にも使いやすく創りあげました。

NLPは自己基盤の確立において非常に強力なツールでもあります。他者との「戦略的コミュニケーション」の方法とも言われ、効果的で高いコミュニケーションの方法として元クリントン大統領や亡きダイアナ妃、ネルソンマンデラ氏なども学んだことで知られています。直近ではオバマ氏の演説にもNLPの手法がも

りこまれており、その大衆を巻き込むカリスマ性の発揮には記憶に新しいことでしょう。

他にも個人の目標達成の手法としても言語・非言語の両領域からのアプローチなど極めてパワフルです。

カウンセリングがマイナス領域からゼロベースに戻す事が主であるということに対し、NLPではマイナスやプラスのどの領域に居てもその場所からよりプラスの方向性に向かうとし、その範囲は個人を留まらず他者との関係性へも網羅しています。

その効果には自己の内的基準の確立から「リーダーシップ」や「個人の価値の発揮」、「クライアント・部下・生徒・家族の目標達成へのサポート」など様々であらゆる場面でその効果を発揮しています。



PRESENT

五感コンサート
入場チケット

ペア 5 組様

お申込方法 9月7日 必着

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④F to Fへのご意見、ご感想
ハガキかメールにてお送りください。

●ハガキ:〒417-0049 富士市緑町1-28
星野新聞堂 五感コンサート 係

●メール:f2f-present@nifty.com
(件名に「五感コンサート」とご記入ください)